

平成29年度事業計画書  
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

特定非営利活動法人 航空・鉄道安全推進機構

1. 事業実施の方針

平成29年度は、例年どおり、総会後の定例講演会及び10月の安全講演会を中心に、航空・鉄道関係企業及び安全施設等の見学会、講師派遣事業などを行い、NPO法人航空・鉄道安全推進機構の知名度を高め、組織の拡大を目指すこととします。

2. 特定非営利活動に関わる事業

(1) 定例講演会を平成29年度通常総会の後に行います。

平成29年6月17日(土) 飯田橋レインボービル  
講演会では以下の講演が行われます。

講演1 「次世代航空機着陸システム」(GBAS)の概要

電子航法研究所 航法システム領域主幹研究員 毛塚 敦 氏

講演2 屋上ヘリポートの実情と課題

エアロファシリティ株式会社 代表取締役社長 木下幹巳 氏

講演会後に懇親会を行います。

(2) 運輸安全委員会はITSA(国際運輸安全連合)委員長会議を日本で開催します。

16の国・地域の事故調査機関の委員長(or 局長)をメンバーとして構成され、複数の輸送モードの事故調査をカバーする国際的な団体で毎年会議を開催(非公開)しています。今年では日本での開催を予定、開催議長国となります。

NPOはこの会議の成功に向け、運輸安全委員会に協力します。

(3) 安全講演会の開催

平成29年10月21日(土) 飯田橋レインボービルにて「ARSAP2017 安全講演会」を開催します。テーマは検討中です。

(4) 講師派遣事業

平成29年度は、従来からの海上自衛隊の教育課程への講師派遣も継続するとともに、民間企業・団体への講師派遣活動も行います。

(5) 航空・鉄道関係企業及び安全施設等の見学会を行います。

会員の知識向上を目指して、航空・鉄道の整備の現場、研究機関、安全施設等の見学を計画します。

(6) 御巢鷹の尾根慰霊登山

事故から32年の今年、事故を風化させないために慰霊登山を計画しています。

(7) 会報発行

会員とのつながり深め、情報交換の場として適宜会報を発行します。

(8) ホームページの充実

ホームページの内容を更に充実させ、種々の情報を会員及び会員以外の人にも広く発信します。

(9) 幹事会・理事会

月1回を目途に幹事会開催します。

来年度総会前に理事会を開催します。

3. その他の事業

平成29年度も、その他の事業（営利事業）の計画はありません。